

【開催速報】 史上初！ 国宝《北野天神縁起絵巻》全巻全場面公開！

特別展「北野天神」開催

2026年4月18日（土）～6月14日（日）

京都国立博物館 平成知新館（京都市東山区茶屋町527）

京都国立博物館では、北野天満宮に伝わる国宝・重要文化財17件を中心とした全国の天神信仰ゆかりの品々を一挙に公開する**特別展「北野天神」**を、**2026年4月18日（土）～6月14日（日）**の会期で開催します。

本展は、**史上初となる国宝「北野天神縁起絵巻（承久本）」全巻全場面公開**のほか、重要文化財の「弘安本」「光信本」「光起本」など多くの北野天神縁起絵巻を展観します。なお、本展の詳細は2025年12月頃に発表いたします。概要は以下のとおりです。



《 報道関係者お問い合わせ先 》

特別展「北野天神」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：kitanotenjin@tm-office.co.jp

開催趣旨

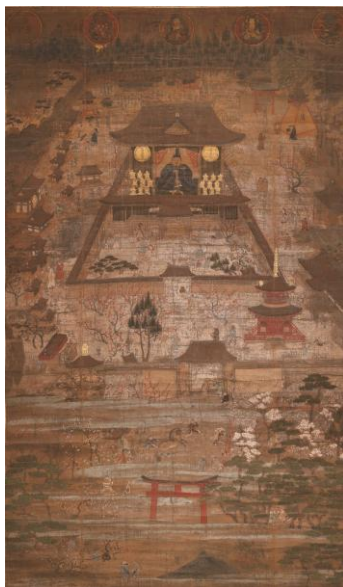
京都の北西、天門の地にある北野天満宮は、菅原道真^{すがわらのみちざね}を祭神としてまつる御社^{おやしろ}です。令和9年（2027）に道真薨去から1125年目の式年大祭「半萬燈祭」^{はんまんとうさい}が執り行われることを機に、京都国立博物館では北野天満宮に伝わる国宝・重要文化財17件を中心とした全国の天神信仰ゆかりの品々を一挙公開する特別展を開催します。

史上初となる国宝「北野天神縁起絵巻（承久本）」全巻全場面公開のほか、重要文化財の「弘安本」「光信本」「光起本」など多くの北野天神縁起絵巻を展観し、説話上の北野天神誕生の場面をお届けします。また、京都国立博物館と北野文化研究所の調査によって発見された作品や、日本各地の天満宮・天神社、社寺に伝わる名品の数々から、これまであまり語られてこなかった天神信仰の多様な側面と、これらが日本文化の中で果たしてきた重要な役割をひもときます。

主な展示作品



東帯天神像（根本御影）
京都・北野天満宮
（5月5日～6月14日展示）



北野宮曼荼羅図 京都・北野天満宮
（前期展示）



【左】重要文化財 太刀 国綱ト銘ガアル
（鬼切丸・髭切） 京都・北野天満宮



【右】重要文化財 太刀 銘□忠（薄緑・膝丸）
京都・大覚寺



国宝 北野天神縁起絵巻（承久本） 巻第六（部分）
京都・北野天満宮 （通期展示 ※この場面は5月19日～6月14日展示）



重要文化財 阿国歌舞伎図屏風 京都国立博物館
（前期展示）

開催概要

会 期：2026年4月18日（土）～6月14日（日）

[主な展示替]前期：4月18日（土）～5月17日（日）

後期：5月19日（火）～6月14日（日）

※会期中、一部の作品は上記以外にも展示替、または巻替を行います。

会 場：京都国立博物館 平成知新館（京都市東山区茶屋町527）

開館時間：9:00～17:30 ※毎週金曜日は20:00まで ※入館は各閉館の30分前まで

休 館 日：月曜日 ※ただし、5月4日（月・祝）は開館

主 催：京都国立博物館、北野天満宮、読売新聞社

特別協力：全国天満宮梅風会

※本展の詳細は2025年12月頃に発表いたします。

▼広報用画像について

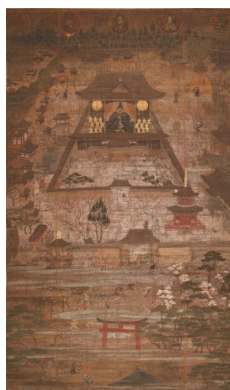
以下の【1】～【7】を広報用画像として貸出いたします。

※入力が難しい場合は広報事務局までお問合せください。

申込フォーム：<https://forms.gle/YgvM9F5Y7ypo9WiA8>



【1】国宝 北野天神縁起絵巻（承久本） 巻第六（部分）
京都・北野天満宮
（通期展示 ※この場面は5月19日～6月14日展示）



【2】北野宮曼荼羅図 京都・北野天満宮
（前期展示）



【3】東帝天神像（根本御影）
京都・北野天満宮
（5月5日～6月14日展示）



【4】重要文化財 阿国歌舞伎図屏風 京都国立博物館
（前期展示）



【5】重要文化財 太刀 国綱ト銘ガアル
（鬼切丸・髭切） 京都・北野天満宮



【6】重要文化財 太刀 銘口忠（薄緑・膝丸）
京都・大覚寺



【7】メインビジュアル

《 報道関係者お問い合わせ先 》

特別展「北野天神」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：kitanotenjin@tm-office.co.jp